

皮膚軟化剤

日本薬局方

【貯 法】

気密容器

酢

酸

ACETIC ACID

日本標準商品分類番号

8 7 2 6 6 1

承認番号	(61AM) 第417号
薬価収載	1986年1月
販売開始	1954年6月

【組成・性状】

1. 組成

本品100mL中に日局氷酢酸 31g、日局精製水適量を適量を含む。

2. 性状

本品は無色透明の液で、刺激性の特異なにおい及び酸味がある。水、エタノール又はグリセリンと混和する。比重 d_{20}^{20} : 約1.04。

【効能又は効果／用法及び用量】

洗浄液、収れん液の調剤に用いる。また、緩衝、矯味の目的で調剤に用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

7) 原液をそのまま内服しないこと。

2. 適用上の注意

7) 眼に入らないように注意すること。入った場合には水で洗い流し、直ちに眼科医の診断を受けること。

4) 刺激作用を有するので、皮膚に付着した場合にはすぐに多量の水で洗い流すこと。

【薬効薬理】

皮膚収れん作用を有すると共に、0.5～1.0 w/v%の濃度で静菌作用及び殺精子作用を有する。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 一般名

酢酸

2. 化学名

acetic acid

3. 分子式

• $C_2H_4O_2$

4. 分子量

60.05

5. 化学構造式

CH_3COOH

【包 装】

500 g、18 L。

【主要文献】

第13改正日本薬局方解説書、第2部医薬品各条D-384、廣川書店。

【文献請求先】

タツミ薬品工業株式会社 学術情報部

〒537-0013 大阪市東成区大今里南5丁目14番6号

【製造業者の名称及び住所】

製造発売元 タツミ薬品工業株式会社

大阪市東成区大今里南5丁目14番6号